

みさとし

No.84 2025
令和7年11月1日

議会だより



9月会議

6年度決算	行財政運営に意見	2
一般質問	7議員が21項目	14
追跡	「公園の整備、維持管理を」	23
	広報、広聴常任委員会を新設	24
ふれあいコーナー	「笹舘健康麻雀サロン」	27

いちについて よーい、どん！

関連記事26ページ

一般会計歳出 153億7292万円

行財政運営に意見

決算審査特別委員会で審査

会計別の決算状況

一般会計・特別会計

会計区分	歳入額	歳出額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	基金繰入額	採決結果
一 般	157億8936万円	153億7292万円	5064万円	3億6580万円	1億8300万円	全員賛成
国民健康保険	27億8149万円	27億3514万円	0円	4635万円	2320万円	全員賛成
後期高齢者医療	3億8353万円	3億8164万円	0円	189万円	0円	全員賛成
介護保険	26億7915万円	25億9531万円	0円	8384万円	4200万円	全員賛成

公営企業会計

会 計 名		収 入 額	支 出 額	差 引 額	採決結果
水 道 事 業	収益の収支(税抜)	7億6345万円	6億8051万円	8294万円	全員賛成
	資 本 的 収 支	2億5562万円	4億4910万円	△1億9348万円	
病 院 事 業	収益の収支(税抜)	6億8847万円	7億4818万円	△5971万円	全員賛成
	資 本 的 収 支	1億 324万円	1億2929万円	△2605万円	
下 水 道 事 業	収益の収支(税抜)	9億5800万円	9億5045万円	755万円	全員賛成
	資 本 的 収 支	10億9773万円	13億7973万円	△2億8200万円	

執行の概要を問う

総括質疑

町民負担の

公平性確保を

問 6年度の収納確保に向けた取組みで、前年度までと手法の内容が変わっている点はあるか。

答 現年度分を所管課、過年度分を徴収対策課の所管とする体制を7年3月まで維持してきた。収入未済額が前年度比471万913円の減少に繋がっている。

また、5年11月から納付推進センターによるSNS活用を通年実施したこと、事務効率向上につながり、呼びかけに反応がなかった方から連絡が来るなど、一定の効果をj確認している。

新中学校物品の

台帳管理は

問 美里中学校の新設に伴い、多くの物品の取得や処分が行われた。それ

らの物品確認および台帳管理は、どのように行われているのか。

答 町が取得する物品は財務規則で、備品、消耗品、生産物、原材料品、動物の5分類で整理することになっている。2万円を超える備品を整理し、各課にて登録管理している。

問 新中学校の物品の増減について、6年度分は台帳に含まれているか。

答 6年度予算で購入して、7年3月31日まで納入された物品についても50万円以上は重要物品として報告している。



令和6年度決算を **チェック** 予算はどのように使われたか

新中学校整備推進事業

42億7498万円



新中学校建設に係る学校施設用備品、消耗品、スクールバス購入費を含んだ総事業費です。

防災施設管理事業

8431万円



小牛田地域の防災行政無線の更新工事を行いました。

畜産経営安定支援事業

849万円



飼料価格高騰や枝肉価格、子牛価格の低迷を受けている畜産農家に飼料代の一部を支援しました。

団体営土地改良施設管理事業

2589万円



4年7月の大雨災害により名緒地区の水田が水没し大きな農作物被害が発生したため、新たに排水ゲートを設置しました。

一般会計 歳入の推移

		4年度		5年度		6年度	
町	税	22.4%	26億5337万円	23.4%	26億7709万円	16.4%	25億9656万円
地方	交付税	34.0%	40億3482万円	35.7%	40億8913万円	27.0%	42億5891万円
町	債	6.6%	7億7754万円	5.7%	6億4671万円	19.2%	30億3519万円
国・県	支出金	22.0%	26億 889万円	19.7%	22億4424万円	22.6%	35億6680万円
そ の 他		15.0%	17億8150万円	15.5%	17億8129万円	14.8%	23億3190万円
合 計		100%	118億5612万円	100%	114億3846万円	100%	157億8936万円

決算を分析 講じ適切に執行

決算審査 意見書

監査委員による審査は6月18日から7月11日までの間に10日間行われました。

【審査の結果】

予算を効率的かつ適切に執行されたと認められ、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であると認められる。

昨年度に引き続き物価高騰対応重点支援事業による家計への支援、また、新中学校整備推進事業では7年4月の開校を無事に迎えることができたなど、着実に各種事業に取り組んでいる。

町政の健全な発展と財政の長期的収支均衡確保に留意し、健全かつ効率的な行財政の運営に努められるよう望む。



石澤代表監査委員の監査報告

■町税や使用料などの収納状況

項 目		収入済額	収入率	不納欠損額	収入未済額
町 税	町 民 税	9億9107万円	97.7%	77万円	2302万円
	固 定 資 産 税	12億3360万円	95.9%	337万円	4941万円
	軽 自 動 車 税	9144万円	96.3%	18万円	338万円
	都 市 計 画 税	9743万円	95.6%	40万円	407万円
国 民 健 康 保 険 税		4億4703万円	89.6%	288万円	4926万円
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料		2億8538万円	99.7%	8万円	81万円
介 護 保 険 料		5億8709万円	99.0%	42万円	554万円
保 育 所 使 用 料		1004万円	98.3%	—	17万円
町 営 住 宅 使 用 料		6072万円	91.2%	—	585万円
幼 稚 園 使 用 料		4万円	20.7%	2万円	13万円

■借り入れ現在高

一 般 会 計	117億2226万円
水 道 事 業 会 計	28億4412万円
病 院 事 業 会 計	1億2126万円
下 水 道 事 業 会 計	79億5197万円

(債務負担行為は含まない)



決算意見書を町長へ

6年度の 物価高騰対策を

■財政分析主要指数の推移(一般会計)

区分	年度	5年度	6年度	前年度 対増減
ア 財政力指数		0.412	0.415	0.003
イ 実質収支比率		3.7%	5.0%	1.3%
ウ 経常収支比率		91.5%	89.9%	△ 1.6%
エ 実質公債費比率		7.4%	7.9%	0.5%
オ 将来負担比率		25.9%	46.1%	20.2%

財政の健全化判断比率

健全化判断比率およびそれらの算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合し、かつ正確であると認められる。

監査のポイント

ア 財政力指数

財政力を判断する指標として用いられ、過去3年間の平均値を使用する。この指数が1に近いほど財源に余裕があるとされる。

イ 実質収支比率

※標準財政規模に対する実質収支の割合である。正数の割合が大きいほど健全な収支といえる。

ウ 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標として用いられ、数値が高いほど、投資および臨時経費に充てることのできる財源に余裕がなく、財政が硬直化していることを示す。

エ 実質公債費比率

公債費による財政負担の状況(資金繰りの程度)を示す指標であり、過去3年間の平均値を使用する。地方債発行の同意基準として用いられる。この比率が小さいほど、財政負担は軽いといえる。

オ 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な債務の標準財政規模に対する割合である。この比率が高い場合は、将来の財政負担が大きいとされ、今後の財政運営が圧迫される可能性があることを示す。

※標準財政規模とは…

標準的な行政活動に必要な経常的一般財源の規模。

■基金(7年3月31日現在)[土地・債券等を除く]

財政調整基金	15億5384万円
合併振興基金	5億4547万円
福祉基金	7013万円
減債基金	3億6672万円
公共施設整備基金	3億5030万円
その他目的基金	4億7485万円
国保事業財政調整基金ほか	3億8698万円
介護給付費準備基金	7億 764万円
基金合計	44億5593万円

■資金不足比率

公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。早期健全化基準は20%だが、資金不足額はない。

会計の名称	6年度
水道事業会計	資金不足額 なし
病院事業会計	
下水道事業会計	

6 年度決算

可決

7 議案を認定

6 年度決算 7 議案は、決算審査特別委員会に審査が付託されました。

同委員会では決算内容を精査するため、2つの分科会を設置し、担当課への聞き取りや現地調査を行いました。

また、9月12日に行われた連合審査では、委員1人が11項目を質疑しました。

各分科会の審査報告をもとに、決算 7 議案についてすべて認定すべきとの審査報告書を、議長に提出しました。



決算審査特別委員会
委員長 村松 秀雄

審査報告書の特別委員会の意見は次のとおりです。

- 1 歳入について
 - ①町税等の収納向上、収入未済額の縮減に各課連携のもと適切に努められたい。
 - ②ふるさと応援寄附金など自主財源の確保に一層努められたい。
 - ③住民に寄り添い各課連携を図り、さらなる収納率向上に努められたい。
- 2 総 務 費
 - ①持続可能な社会を目指した人づくり、地域づくり、まちづくりに努められたい。
 - ②財源を確保し、計画的な施設等の適正管理、改修に努められたい。
- 3 民 生 費
 - ①保健福祉施設の計画的な改修をし、住民が安心して利用できるよう努められたい。
 - ②放課後児童指導員の確保に尽力し、正規職員・会計年度任用職員の適切な人員配置に努められたい。
- 4 衛 生 費
 - ①空き家調査に基づき、適切な指導に努められたい。
 - ②ごみの集積状況を精査し、さらなるごみの減量に努められたい。
- 5 農林水産業費
 - ①新規就農者の確保、担い手の育成、情勢に応じた支援になお一層努められたい。
 - ②商品開発、ブランド化、販路の確保等、付加価値の向上を図り、農業の活性化に努められたい。
- 6 商 工 費
 - 新規事業者及び既存事業所の支援になお一層努められたい。
- 7 土 木 費
 - 町道、公園等の整備維持管理について引き続き努力されたい。
- 8 消 防 費
 - 消防団、自主防災組織及び関係団体と連携し総合防災対策の充実を図られたい。
- 9 教 育 費
 - 充足率・地場産使用率に注視し、給食事業の適正化に努められたい。
- 10 国民健康保険
特 別 会 計
 - 新たな受診形態を検討し、さらなる受診率向上に努められたい。
- 11 水道事業会計
 - さらなる漏水対策に尽力し、有収率の向上に努められたい。
- 12 病院事業会計
 - 医師・看護師・技師の確保に尽力し、診療体制の維持に努められたい。
- 13 下水道事業会計
 - ①基本構想の見直しに伴い、公共下水道の計画的な整備促進、浄化槽設置整備促進を図られたい。
 - ②水洗化率の向上と下水道施設の計画的な維持管理に努められたい。

決算の詳細を問う

連合審査

新中学校の重要物品

問 新中学校整備推進事業42億7498万円で購入された公有財産に登録する重要物品は。

答 耐火金庫1台、消毒保管機1台手指洗浄消毒機2台、冷蔵庫4台、冷凍庫2台、牛乳保冷庫1台、システム調理台1台、真空包装機1台、皮むき機1台、野菜切り機1台、スクールバス8台である。

問 中学校部活動支援事業の消耗品の内容は。

答 野球部24着、サッカーはフィールドプレーヤー38着、ゴールキーパー4着、男子バレー12着、女子バレー24着、男子バスケット32着、女子バスケット32着、ソフトボール21着、陸上男女60着である。



新規購入されたスクールバス

問 重要物品でスクールバスは8台とあったが。

答 物品台帳には乗合自動車に分類されており、前年度16台、決算年度中の増減が8台増となり、計24台の記載となっている。

敬老祝金に意見は

問 6年度より敬老祝金支給対象が変わっている

が、住民からの意見などはあったか。

答 住民からの意見は出ていない。

問 消耗品費、通信運搬費の内容は。

答 主なものとして、窓付封筒代、返信用封筒代、特別敬老祝い金ご祝儀封筒代、ラベル紙代である。

特別支援教育は

問 特別支援教育コーディネーターおよび支援の対象となる人数は。

答 コーディネーターは22人、特別支援学級に通級する児童は33人、生徒21人、幼児4人である。

問 協議会の回数が計画値より少ないのはなぜか。

答 メールやチャットを活用し、情報交換を行っていることからである。

人事案件

人権擁護委員の推薦

伊藤 八重子氏
(素山町)

岩 淵 薫氏
(桜木町)

町長が議会の意見を聞いて法務大臣に推薦します。任期は令和8年1月から3年間です。

議会の活動 (6月会議初日から9月会議前日まで)

美里町議会(本会議)	2日	広報、広聴常任委員会	1回
議会運営委員会	2日	広報、広聴常任委員会 広報分科会	5回
全員協議会	3日	議会活性化調査特別委員会 第2分科会	3回
総務、産業、建設常任委員会	3回	宮城県町村議会議長会 町村議会議員講座	1回
総務、産業、建設常任委員会 所管事務調査	2日	宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)	
教育、民生常任委員会	2回	議員全員協議会	1回
教育、民生常任委員会 所管事務調査	3日	定例会	1回

い詳細に審査

総務、産業、建設 分科会

町税などの収納向上、 収入未済額の縮減を

ふるさと応援寄附金など 自主財源の確保を

調定額1億6185万7千円に対し、収入済額1億5789万3千7百円、収入率は98・0％となっており、前年比0・9ポイント増加している。

収入未済額が多いことから収入確保にかかる催告、督促の仕方について法令を遵守し適切に努めるよう求めた。

ふるさと応援寄附金は、2072万円、企業版ふるさと応援寄附金は385万円伸び悩んでおり、さらなる自主財源の確保に努めるよう求めた。

施設の適正管理、改修を

旧中学校跡地活用にとだけ財源が充当できる



整備された大口団地公園の遊具

か、老朽化が進んでいる本庁舎、中央コミュニティセンターなどの建て替えの計画が課題で投資が想定される。慎重で健全な財政運営が大事であり適正管理、改修に努められるよう求めた。

新規就農者の確保、 担い手の育成、支援を

施設園芸に重油代の支援、畜産経営安定支援事業で飼料代の支援を行った。地域計画を南小牛田、不動堂、南郷地区で策定し、全6地区の策定が終了した。地域の中心となる経営体や担い手の確保に対する一層の支援継続を求めることから意見とした。

町道、公園などの整備 維持管理に努力を

美里中学校西側道路の舗装・歩道の整備、小牛田公園、十王山公園の整備などの工事を実施した。



美里中学校西側道路の整備

公共下水道の整備、 浄化槽設置促進を

基本構想の見直しを行

優位な財源を活用し、適正な道路、歩道の整備、排水路の適正な管理を行うこと、公園の施設管理を継続的に行うことなどを求めた。

い集合処理区域を縮小した。未整備区域の早期整備、補助金の内容を見直し、浄化槽設備整備を進めている。経営効率化に努め、健全な経営を維持し、計画的に整備を進めるよう意見とした。

所管課

総務課、企画財政課、まちづくり推進課、防災管財課、税務課(国保税除く)、会計課、産業振興課、建設課、下水道課、農業委員会事務局、議会事務局

特別委員会分科会で

現地調査も行

教育、民生 分科会

保健福祉施設の

計画的な改修を

健康福祉センター施設管理で玄関段差修繕45万円、排煙窓修繕57万円など複数の修繕を確認、計画的な施設改修に努め住民が安心して利用できるよう求めた。

放課後児童指導員の

適切な人員配置を

放課後児童指導員の確保に尽力し、正規職員・会計年度任用職員の適切な人員配置に努められたい。放課後児童指導員数6人の増員を確認したが、正規職員の配置がされて

空き家調査に基づき

適切な指導を

6年度に空き家調査業務を委託し、612件の空き家が確認された。空き家の所有者に今後の維持方針などを確認し、適切な指導に努めるよう求めた。

いない。責任のある正規職員を配置し、適正に指示できるよう求めた。

受診形態見直し さらなる受診率向上を

近年がん検診などの受診率が低迷している。休日や夜間の検診など受診しやすい体制づくりや、指定以外の検診に対する補助事業も実施し、住民の健康状況の把握に努めるよう求めた。

漏水対策に尽力し 有収率の向上を

6年度末の石綿管残が

奨学金返済

補助の実施を

奨学金事業について、

7034m、有収率が86・3%となっている。配水管の現状を把握し、適切に布設替え、漏水対策を行い、有収率の向上に努めるよう求めた。

病児保育など 新しい事業に

病院事業会計においては、自主財源確保のためにも病児保育などの新しい事業に取り組むことを求めた。

所管課

教育委員会教育総務課、町民生活課、税務課(国保税)、健康福祉課、長寿支援課、子ども家庭課、水道事業所、南郷病院



補修された浄水場沈殿池の外壁



近代文学館の湿度管理された書庫

美里中学校 タブレット端末を更新



更新されるタブレット

9月会議が9月2日から17日まで開かれました。
一般質問では7人が21項目を質問、議案の審議では指定管理者の指定や補正予算、6年度決算認定など22議案を原案どおり可決しました。

教育用タブレット 端末を共同調達

質疑

(要旨)財産の取得については、タブレット端末を639台とその付属品639組で、美里中学校で使用しているタブレット端末の更新をするものです。

賛成全員(可決)

問 落札業者が共同企業体に決まった経緯は。

答 この事業は、県が主導する共同調達で購入することになっている。県で協議会をつくり入札をし、共同企業体が落札した。

問 11インチのiPadを購入予定だが、大きさは決められているのか。

答 仕様については、県内すべてが、この仕様になっている。

問 タブレット端末の契約金額が約4700万円だが、補助金の内容は。

答 国の補助単価は1台当たり5万5千円、台数が639台で補助対象金額が3514万5千円である。国の補助率は3分の2であることから2343万円となる。今回の契約金額の上限を超えた差額分と補助対象額の3分の1が町の負担となる。

問 タブレット端末の補助には、付属品も含まれるのか。

答 すべて対象になる。

工場立地特例 対象区域緑地率緩和

(要旨)新企業の立地促進を図るため、工場立地特例対象区域の追加および緑化促進奨励金に係る要件を緩和するものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 今回追加する区域に立地をしている企業はどこか。



新企業の立地促進を図る南八丁エリア

答 今回追加する二郷字南八丁は、現在、木の屋石巻水産、大地フーズ、チダシンが立地しているエリアになる。

問 二郷字南八丁の地目は、宅地になっているのか、田んぼのままなのか。

答 すでに企業が立地している場所もある。また、まだ田んぼのエリアも含まれている。

委員派遣報告(常任委員会 所管事務調査) 研究課題の事例を調査

各常任委員会ではそれぞれの研究課題について、他自治体の事例を調査しました。報告書から抜粋してお知らせします。

目的

少子高齢化、人口減少が進行するなか、町有地や町全体の土地を有効活用して地域経済や地域住民の活動を活性化する。

研修概要

岩手県北上市

①企業誘致のプロセスと誘致に伴うまちづくりについて

②成果と課題について

総務、産業、建設常任委員会

土地の有効活用とまちづくり

視察先【岩手県北上市、株式会社東北イノアック北上工場】

株式会社東北イノアック北上工場

①北上市に進出した経緯について

②行政の関わりについて

まとめ

公民連携による財政負担をできるだけ少なくしたまちづくり、また、美里中学校開校に伴う旧中学校の跡地利用、今後予想される公共施設の集約化・複合化などを鑑みた場合、様々な角度から民間事業者による利活用も検討していく必要があると考える。

また、本町における企業誘致は、物流における地の利の面や、優良農地が町の7割をしめており受皿としての工業団地整備の難しさがある。したがって、町有地町全体の土地を有効活用して仙台北部中核工業団地の企業進出に伴う関連企業の誘致を進めるべきではないかと考える。また、企業誘致の際の優遇措置、土地の確保、交通の便を整理検討する必要があると考える。



教育、民生常任委員会

子育て環境の充実について

視視察先【名取市、女川町、千葉県多古町、千葉県柏市】

目的

子育てに負担や不安などを感じる保護者の増加や児童虐待、多様化する保育ニーズへの対応など様々な課題がある。本町では医療費の無償化など積極的に取り組んでいるが、さらに時流に合った子育て環境の充実をはかる。

研修概要

名取市 名取市屋内遊戯施設「なとりパーク」

女川町 病児・病後児保育室「じよっこ おながわ」

千葉県多古町 学校給食助成金事業 他

千葉県柏市 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

千葉県多古町 子ども・子育て支援複合施設「tetto(てとて)」

まとめ

子育て事業先進地では首長を先頭に職員が積極的に子育て支援に努め成果をあげていると強く感じた視察であった。

本町においては近隣町村に比べ、十分な子育て支援を行っているが、病児・病後児保育や屋内全天候型の施設、また、子どもの居場所に関する施設が無い。財政に恵まれている自治体と同じ対応は出来ないが、町が一体となり国、県また、民間の力を借り子育て支援新事業を実施していくべきである。



公共施設を修繕

《主な歳出》

- ・青生コミュニティセンター空調設備
改修工事請負費 …………… 530万円
- ・小牛田保育所施設用備品購入費 …… 237万円
- ・放課後児童クラブ施設用備品購入費 …… 281万円
- ・小学校施設管理事業 …………… 454万円
- ・トレーニングセンター施設管理事業 …… 64万円
- ・南郷体育館施設管理事業 …………… 27万円
- ・小学校給食事業 …………… 50万円
- ・南郷学校給食センター施設管理事業 …… 64万円

《主な歳入》

- ・震災復興特別交付税 …………… 647万円
- ・農林業系汚染廃棄物処理加速化事業補助金
…………… 1522万円
- ・介護保険特別会計繰入金 …………… 506万円
- ・財政調整基金繰入金 …………… 3921万円
- ・公共施設等適正管理推進事業債
(青生コミュニティ施設改修事業) …… 470万円
- ・過疎対策事業債(農産物直売所改修事業)
…………… △900万円

一般会計

(要言) 6666万円を追加し、歳入歳出予算の総額を125億8477万円としました。

賛成全員(可決)

質疑

閉校後の電気料金は

問 普通財産施設管理の光熱水費にある電気料の内容は。

答 4月から防災管財課で管理している旧小牛田

中学校校舎及びグラウンドの電気使用料である。校舎は当初10月からの解体予定だったが、計画通り進まず来年度3月までの電気料の補正である。

問 旧不動堂中学校分は入らないのか。また、閉校後の学校の電気料とは何か。

答 旧不動堂中学校分はない。

旧小牛田中学校閉校後の電気料は、校舎地下の湧き水排水ポンプの電気料である。また、グラウ

小牛田小学校で工事

問 公共建築物工事請負費の小牛田小学校の3つの工事請負費の内容は。

答 一つは、体育館北側、軒天井の欠損部分を天井材32枚で交換する修繕工事である。

次に、校舎中央上部にある時計塔と釣鐘の塔の

腐食が激しく劣化が進んでいるため、安全を確保するための撤去工事である。他は小学校西側門扉改修工事である。今まで使用していた南門が児童クラブの工事が始まり通れなくなる。将来的に西側の門を使用するため、アルミの固定式両開きの門に更新する工事である。

小学校施設を修繕

問 学校管理費の小学校施設修繕の内容は。

冬に備えて準備

答 中卒小学校体育館の雨漏りであり、建物北西側屋上の笠木のシーリング材約27mを新しい材料で防水するものである。

問 小学校給食事業その他備品購入費の内容は。

答 米飯の保温容器を交換するもので、小牛田小学校16リットル用を7個、青生小学校7リットル用を7個購入する。



閉校後の管理(旧小牛田中学校照明設備)

安心安全に向け

排煙窓の修繕は

問 南郷学校給食センター施設管理の施設修繕の内容は。

答 給食センターの排煙窓2か所の開閉に支障があるため修繕するものである。

調理場の器具を更新

問 小牛田保育所施設管理の施設用備品購入費の内容は。

答 備品購入費236万5000円の内容は、設置から約28年経過し、修繕や部品交換などが出来ないため、故障する前に交換する。調理場のガス回転釜2台、ガスフライヤー1台、食器消毒保管庫1台である。

漏電の恐れ

問 幼稚園施設管理の施設修繕の内容は。

答 ふどうどう幼稚園で

電気保安協会による点検の際、設置アースが基準を超え漏電の恐れがあるため修繕する工事である。

体育施設として稼働

問 南郷体育館施設管理の電気料金27万1000円の内容は。

答 南郷第2体育館は当初、防災管財課7割、まちづくり推進課3割で予算計上していたが、体育施設としての利用がほとんどであるため、防災管財課は基本料金、まちづくり推進課は従量分の電気料金とし、不足分を補正するものである。

安全のため工事

問 北浦コミュニティセンター施設管理の玄関前ポーチ段差改修工事請負費の内容は。

答 玄関前ポーチのインタローキングで敷き詰められた部分に、段差が生じ不測の事態、事故な

どが発生するおそれがあるため改修する。

空調設備の更新

問 青生コミュニティセンター施設管理530万円の工事請負費の内容は。

答 7月に多目的ホールの空調設備の不具合が発生し、使用できない状態のため新たに冷房の空調設備を2台設置する。

施設で使用する備品

問 放課後児童クラブ施設整備事業の施設用備品購入費の内容は。

答 8年4月から小牛田放課後児童クラブで使用する児童用テーブル20台、丸椅子50脚、中型冷蔵庫1台、施設内カーテン一式、ファクス用電話機である。

ベンチを設置

問 公園施設管理事業の施設修繕の内容は。

答 御免のちびっこ広場

にあるブランコと滑り台を撤去し、ベンチ2組を設置する。

用途地域を変更

問 都市計画総務費のその他業務委託料都市計画用途地域変更業務委託料の内容は。

答 変更予定の区域は、現在用途指定されていない状況から工業地域に変更する日本高圧コンクリート宮城工場跡地である。委託の内容は、各種協議用の資料及び変更に伴う法定図書の作成業務である。

本町の負担は

問 農林業系汚染廃棄物処理業務委託料の本町負担はあるのか。

答 事業費3044万円の2分の1が農林業系汚染廃棄物処理加速化事業補助金であり、残りは全額震災復興特別交付税で充当され町の負担はない。



南郷学校給食センターの排煙窓

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです

9月2日から3日に一般質問が行われました。
今回は7人の議員が、米価高騰への対策や返礼品の確保、災害時の井戸活用についてなど21項目にわたり、町の方針を問いました。



伊藤 牧世 19
① 学校部活動の地域展開は
② 使用済紙おむつの一元管理を



吉田 二郎 18
① 710名の署名を添えた陳情
② 公園に記念植樹した梅の木は



村松 秀雄 17
① 災害時に井戸の活用を
② アメリカシロヒトリの防除は



柳田 政喜 16
① 返礼品米の確保を
② 子どもの教育環境を最優先で



赤坂 芳則 15
① 米情勢と今後の農業政策は
② 閉校中学校の進め方は

議会の映像を配信しています。

議場に来ることができない方も、パソコンやスマートフォンから、いつでも議会の映像を見ることができます。

議会当日は、本会議の映像を生中継で配信しています。

その後は、録画映像として配信しています。

美里町公式ホームページ
(URL:<https://www.town.misato.miyagi.jp>)
から「町議会へようこそ」



「YouTube」にアクセスし
ていただき、ご覧ください



各議員のページでお知らせできなかった質問を
抜粋しています。

一般質問あれこれ...22



佐野 善弘 21
① 南郷高校の跡地の利用は
② 総合計画・戦略の目標人口は



山岸 三男 20
① 衛生組合への支援増額は
② 19年間で待遇改善検討は

米情勢と今後の農業政策は

〈町長〉需要動向を踏まえ推進

赤坂 芳則

※サウンディング型市場調査：民間事業者との「対話」を通じて市場性や活用アイデア、参集条件などを事前に把握するための手法。

町長 現状では影響がないが、今後については状況を注視し、必要に応じて取引業者や受託業者と協議し対応をして行く。

問 米価高騰による幼稚園、小中学校、病院など公共施設への影響と今後の対策は。

町長 生産者にとって収入の増加が見込まれ歓迎される一方、消費者においては許容範囲を超える金額となった場合は、米離れが懸念されると考えている。

問 米不足により過去最高額という米価高騰が続いているが、このことをどう評価しているか。



高品質に期待 美里の新米

問 国の米政策の転換によるが、今後、町の生産調整の方向性をどう考えるか。

町長 国や県、JAなどの関係機関と連携しつつ需要動向を踏まえた作物の生産を推進して行く。

問 農業者の高齢化、後継者不足の対策として、米づくり農家の大規模化、低コスト化に向けた動きが加速している。本町の対策は。

町長 地域計画に基づき農地の集約化による土地利用効率の向上やスマート農業、直播栽培技術の普及などに取り組むことにより、次世代の担い手確保を図って行く。

閉校中学校の進め方は

〈町長〉具体的な検討を進めている

※RVパーク：日本RV協会が「快適に安心して車中泊ができる場所」を提供するために定めた条件を満たす車中泊施設。



新たな活用が期待される旧南郷中学校

問 7年度に予定されている旧小牛田中学校と旧不動堂中学校の解体はどのようになっているか。

町長 国からの交付金の配分により7年度と8年度の2か年で解体する考えであり、今年度は旧不動堂中学校解体の予定である。

問 閉校中学校の備品、設備、機材など新中学校で使用しないものはどうするか。町民などへの払い下げの考えは無いのか。

町長 新中学校で使えないものは、町の公共施設

設での活用、各行政区の集会場などで活用していただき、それでも残ったものは町民皆様への払い下げも含め対応していく。

問 旧南郷中学校の跡地利用について具体的な検討はされているのか。

町長 住民ワークショップやサウンディング型市場調査など具体的な検討を進めており、防災拠点としての活用、雇用を生む地域産業拠点としての活用RVパーク、ドライブシ



美味しい美里米を全国に



やなぎ 柳 た 田 まさ 政 き 喜

返礼品米の確保を

〈町長〉協力を仰ぎ進めたい

問 ふるさと応援寄附金返礼品米の確保は十分か。
町長 新規で取り組んでいただけの事業者の掘り起こしを行うとともに、現在、各事業者と提供量の調整などを行っている。

問 返礼品として米をどれぐらい確保する予定か。
町長 事業者と調整をし、提供していただける数量などを積み上げ対応していきたい。

問 これまで何度も、ふるさと応援寄附金返礼品の充実を求めてきた。ふるさと応援寄附金の増額により福祉事業の充実を図る自治体もある。米不足で高騰している今こそ町の基幹産業である米を積極的に確保し、継続してもらおうすべきでは。
町長 まだまだ努力が足りない。このくらいの米を集めればこれくらいの金額になる、その使い道まで制度設計して行えば良いが、一年分のストックなど課題は山積している。早急に方向性を出し、協力も仰ぎながら進めたい。

子どもの教育環境を最優先で

〈教育長〉意見を聞き考えていきたい

問 今後の小学校の在り方についてどう考えているのか。また、保護者との意見交換は。
教育長 児童数の減少が進行しており、再編を含めた検討をせざるを得ない状況である。また保護者との意見交換はまだ実施していない。

問 不動堂小学校は昭和51年建設で耐用年数を超えている。再編も含め改修、建て替えを検討しているのか。
教育長 今はしていないが、今後そのような時期が来る。今後の方向性を教育委

員会で検討したい。

問 教育委員会は保護者との意見交換など行い子どもたちの教育環境を最優先で考えるべきでは。
教育長 保護者の意見を聞き、よりよい教育環境を考えていきたい。

問 小学校は重要な地域コミュニティの場である。町では地域コミュニティの在り方を検討していくべきでは。
教育長 統廃合となれば地域の課題も出てくる、地域コミュニティも合わせ考えて対応していく。



意見を聞いて今後の在り方を

災害時に井戸の活用を

〈町長〉優先して取り掛かる



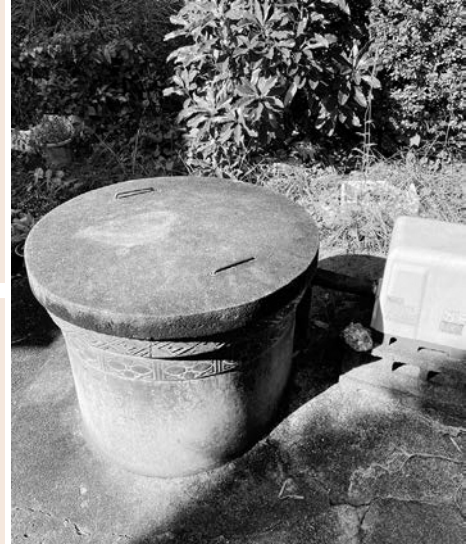
むら まつ ひで お
村 松 秀 雄

問 自主防災組織との関係は。
町長 災害時協力井戸の活用は、地域に存在するため自主防災組織の関りは不可欠である。

問 要綱整備も含めた運用は。
町長 近隣市町村を参考に運用方法を検討し、要綱を整備していく。

問 井戸マップの事前登録意向調査は行ったか。
町長 防災管財課で井戸の所在や種別を調べ、地図情報システムで作成した。意向調査は、これから地区別に実施する。

問 検討会議や打ち合わせの内容は。
町長 井戸マップの作製、意向調査の実施方法の検討、他事例の調査などを行った。



井戸水を非常時に利用

問 防災計画には、飲料水の記述はあるが生活用水の記述はない。なぜか。
町長 災害時協力井戸制度などの整備が整い次第、マップも含め記載する。

問 井戸水の活用については、早急に取り掛かるべきであるが。
町長 優先して取り掛かる。

アメリカシロヒトリの防除は

〈町長〉薬剤配布と防除機の貸出し

問 本町のアメリカシロヒトリ発生状況の把握は。
町長 行政区長や衛生組合、町民からの情報で把握している。

問 行政区や町民からの駆除要請への対応は。
町長 公園など公共施設は町が対応。個人宅の場合は、衛生組合の協力を得て樹木の所有者に行っていた。

問 コミュニティ支援事業で動力薬剤散布機の購入が可能か。
町長 補助金としては、想定していない。薬剤散布の機械などの購入は、衛生組合に使用できる補助金がある。

問 町所有防除機は3台だが、貸出しに十分か。
町長 貸出し予約は埋まっておらず、現状の3台で可能である。

問 町内被害箇所へのパトロールは行ったか。
町長 特に行っていない。町民からの情報で被害箇所の確認だけである。



防除に貸し出しされる動力散布機

710名の署名を添えた陳情

〈町長〉真摯に受け止める



よし だ じ ろう
吉 田 二 郎

問 旧小牛田中学校跡地をスポーツ公園とする陳情書が、710名の署名を添えて美里町サッカー協会長名で議長あてに提出されたが、町にも要望などは出されているか。

町長 町には直接の要望は出されていない。町として議会に提出された陳情については、真摯に受け止め、今後の参考としていく。

問 学校跡地の利活用は、地域住民のアイデアや意見を取り入れて跡地の効果的な利活用を進めていくと思っていたが、サウディング型市場調査の良いところは。

町長 住民の意見や行政だけでは得られない民間事業者の関心、参入意欲、条件を把握することで具体的な活用方法を検討できる。

問 スケジュールにサウディング型市場調査の実施とあるが、どのようなことをするのか。



利活用が求められる旧小牛田中学校

町長 跡地活用の提案をいただいた事業者と直接対話を行い、提案内容の理解を深めるとともに、町としての方向性との整合を確認するために実施している。

問 サウディング型市場調査に参加した民間企業、NPO法人などは何社か。

町長 民間の企業9社である。

公園に記念植樹した梅の木は

〈町長〉委託業者で剪定など実施

問 旧小牛田町の合併30周年を記念し、蜂谷森公園に昭和59年生まれの赤ちゃんをお祝いする梅の木に記念植樹をした。その後の管理はどのようになっているか。

町長 委託業者による剪定や防除などを適時実施している。

問 記念植樹した梅の木の場所が分かりづらいがどこか。

町長 植樹した際の資料が残っていないが、公園の西側から中央にかけて植えてある。

問 公園は昭和59年3月に総工費1億300万円で整備されたがどのように整備されたか。

町長 地形を生かした遊

歩道、芝生広場や野外スポーツの整備、トイレやテーブル、ベンチなどの整備を行った。

いるが、遊具やトイレの改善はあるか。

問 隣接する蜂谷森団地公園内のトイレには使用禁止の貼紙がある。また、防犯灯の支柱、遊具、周囲の鉄柵に錆が目立って

町長 トイレの建物に傾きが生じ排水不良となっていることから、来年度に撤去する予定である。その他の公園施設については、美里町公園施設長寿命化計画に基づき修繕など行う予定である。



適切な管理が求められる公園

学校部活動の地域展開は

〈町長〉しっかりと対応していく



伊藤 牧世

問 学校部活動の地域展開は、行政に関わるものが理解していなければ推進は難しい。町が理解もせず準備もスケジュールもなく進めるべきではない。地域クラブの設立だけではなく環境の整備もある。

町長 社会教育の観点から部活動の地域展開を熟慮し、教育環境整備、子育て支援体制と共に発展させていきたいが。

町長 非常に重要なことである。子どもたちの健全育成のため進めなければいけないがハードルは高い。近隣市町村を参考に、活動がしっかりとできる形で対応していく。

教育長 教育委員会で協議し、どのようにして子どもたちの活動をサポートできるのか可能性を探りながら、他市町村の事例も研究し、協議する。

問 美里中学校体育施設は膨大な金額が投資されている。



地域活動の受皿はどこに

テニスコートやブルを開放し利用できる環境にすべきでは。

教育長 テニスコートやブルの開放は、今後検討していく。

問 電気料金高騰で施設維持管理費に影響が出ている。公共スポーツ施設夜間照明利用料金とエアコンの利用料金は適正か。

町長 夜間照明は電気料金高騰を踏まえ適正な受益者負担割合を勘案し、新たな料金設定が必要である。冷暖房料も適時見直しを図り、適正な金額を設定したい。

使用済紙おむつの一元管理を

〈町長〉準備次第、取り組みたい

問 18歳未満のSNSやYouTubeの使用制限の規制に関する考えは。

また、携帯依存症や長時間のテレビ・スマートフォン視聴による子どもへの影響が懸念されるが。

町長 条例での規制を行う予定はないがSNSの適正な使用やテレビ・スマートフォンなどの関わり方について各小中学校や幼稚園、保育所を通じて広く啓発していく。

増えていることも共通理解し一体的に考え、各課連携、全庁挙げての子ども・子育て環境体制の整備・構築が必要と思うが。

町長 必要性を重々実感しており、全庁を挙げ町民も巻き込みながら一体的にオール美里で子育てに取り組んでいきたい。

帰りである。使用済紙おむつの処理を施設内で一元管理することにより衛生管理の向上、保護者負担の軽減、個別管理の業務軽減が図られることから早急に対応を。

町長 今後の対応は施設内で一元管理する場合の費用負担の在り方を含めて協議・検討し、今年度中に改善を図ることを協議している。準備ができ次第、取り組みたい。

問 テレビの画面を見る時間制限の具体例は。

町長 県のマニュアルに、視聴時間は2歳以上2時間以内と明記されている。

問 保育園や幼稚園で長時間見ていれば影響が出る。幼稚園、保育園、学校でも画面を見る時間が



より良い子育て環境を

一般質問



環境整備が求められる空き地



やま ぎし みつ お
山 岸 三 男

衛生組合への支援増額は

〈町長〉環境を守る予算も必要

問 公衆衛生事業と空家等対策事業の施策は「生活環境や自然環境を保全するための対策」として

いる。地域衛生組合に予算を増額しては。

また、所有者に対しては事前に連絡、了承を得るなどして、行政区・自治会の皆さんで協力し合

い、隣近所で迷惑を被っている方々の草刈りなどを進めることができるのではと考えるが。

町長 地域みんなで、空

き家対策を考える、衛生組合やみんなで共通認識であれば、地域の環境を守るための予算も必要である。町全体の環境を守

るという必要性はある。町として何ができるかしつかり考え方向性が見いだせればと考える。

問 空家等対策事業で6

年度に助言または指導件数40件のうち適切に対応されている件数は。

町長 助言指導により空

き家の所有者などが適切に対応した数は24件であった。

問 対応された所有者や近隣者の意見・要望などは把握されているか。

町長 近隣者からは、指導に応じない所有者に対して、さらに強い指導を行うよう要望が寄せられている。

19年間で待遇改善検討は

〈町長〉必要に応じ見直しを図る



多種におよぶ配布物

問 行政区長設置事業については見直しを図って来たとしているが、報酬の均等割は2万8500円と変わらないのか。

町長 報酬の算定額については平成18年度から変更はない。

問 行政区長の仕事は主に、行政上や各種調査の取りまとめ、行政区民の地区内の要望及び連絡事項、地域活動の助言に関することなどである。業務で最大なのは、月末に持ってこられる配布物の

作業が大変である。同時に行政区・地域の取りまとめ役を担っている。報酬は19年間見直しされていない。検討すべき課題と思うが。

町長 本町の区長報酬は県内でも高い方であることが改定を見送ってきた理由となっていた。町の行政運営上、大きな役割を担っていたらいていと認識している。労苦に報いる額としたいと考えている。

南郷高校の跡地の利用は

〈町長〉 企業誘致も含め進める



さの ひろあき
佐 野 善 弘

問 どのような学校を目指しているか。

町長 現在、教育内容や校務分掌などの検討をしており、農業1クラス、商業2クラス、家庭1クラスの4クラスとし、新校舎の建設は本年1月から8年12月までに完成する計画である。

問 南郷高校、松山高校、鹿島台商業高校を再編し、魅力ある高校づくりを推進するため、鹿島台商業の敷地内に職業教育拠点校が9年4月に開校する。開校までの進捗状況は。

町長 教育基本構想では、①食をテーマとする専門教育②各専門分野の特色ある取組③各専門分野の連携・協働を通して、課題設定能力、課題解決能力の育成④地域ブランドの創出や魅力化に取り組み、地域の活性化に貢献する、となっている。

問 県への南郷高校跡地活用要望は。

町長 宿泊研修施設、研究機関、公園やパークゴルフ場、企業誘致のための工業団地の活用である。



90年の歴史をとじる南郷高校

総合計画・戦略の目標人口は

〈町長〉 2040年に1万9306人

問 第3期策定のスケジュールは。

町長 7月に一般住民、学識経験者で審議会を設置し、調査・審議を進めている。10月中旬にパブリックコメントを実施し、議会12月会議に関連議案を提出予定である。

問 これまでの取組みでの成果・課題は。

にぎわいのある生き生きとした暮らしができるまち。2040年の目標人口は1万9306人とする。

また、移住・定住促進を重要視点とし、住環境の整備、雇用の創出、教育や子育て支援の充実、安全・安心な暮らしの基盤づくりなどを検討している。

町長 7年4月美里中学校が開校し、教育環境の充実が図られた。農業の担い手の確保と経営基盤の強化の支援、中小企業の事業拡大、事業継続に係る支援に取り組んだ。住宅取得や空き家の活用、の支援、地域おこし協力隊による町のPR活動に取組んだ。保育施設や放課後児童クラブの整備に取組み、待機児童数ゼロを達成した。

問 将来像と目標人口は。また、主要課題、基本的方向は。

町長 心豊かな人材を育み、地域産業が発展し、



「心、わきたつ」美里町に

一般質問

あれこれ

伊藤 牧世

日頃から防災意識を

問 ハザードマップにあるマイ・タイムライン作成の助言や記載方法の指導は行っているのか。また、救急医療情報キットを全戸に配布または大々的に備える呼びかけとしては。

町長 マイ・タイムラインの作成は地区の防災訓練などで地域防災指導員が指導や助言を行っている。また、救急医療情報キットは有事の際に有益であり、配布や呼びかけを調査・検討していく。

プール利用の料金は

問 美里町スイミングセンターで涌谷町の小学生を無料で入館させているが、別途利用料を徴収しているのか。

町長 夏休み期間中における利用実績に基づき涌谷町から利用料金が支払われる。

※マイ・タイムライン：住民一人ひとりが災害時に取るべき行動を事前に時系列で整理した「自分自身の防災行動計画」。

赤坂 芳則

学校跡地の活用は

問 2中学校解体を見送る考えはないのか。解体しない場合の年間維持経費は。また、旧練牛小学校、砂山小学校跡地の年間維持費と売却予定は。

町長 解体を見送る考えはない。年間維持費はそれぞれ430万円程度と考えている。また、旧練牛小学校跡地の維持経費は年間約40万円で、売却の見通しは立っていない。旧砂山小学校跡地は2万円で、地域で活用継続することから売却の考えはない。

吉田 二郎

利用者の利便性を

問 住民バスの1便当たりの利用者数は、美里線の11人以外は、5人から6人である。乗車定員の少ない自動車でも良いと思うが。

町長 1便当たりの平均の利用者数が5人から6人であっても時間帯によっては一時的に10人を超える便もあることから、現時点で乗車定員の少ない自動車の導入は困難であると考えている。

柳田 政喜

専門指導員を

問 各小学校の水泳授業実施状況及び、着衣水泳は行われているのか、また、水泳の授業が少ない所では専門指導員による指導をしているところもあるが。

教育長 中坪小学校で各クラス3回、その他小学校では8から10回行われている。着衣水泳は、中坪小学校を除いて行われている。また、専門指導員の取り組みを教育委員会で研究したい。

陳情書等一覧

9月会議で全議員に配付しました。

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

件名	提出者	受付年月日
OTC類似薬の公的保険外し・給付制限の中止を求める陳情書	宮城県社会保障推進協議会 会長 岩倉 政城 宮城県民主医療機関連合会 会長 船山由有子	7年8月29日
令和8年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い	公益社団法人 日本理科教育振興協会 会長 大久保 昇	7年9月1日

陳情に対する 常任委員会調査報告

「小牛田中学校跡地をスポーツ公園とするための陳情」に関する調査（受付7年5月8日）

陳情者 美里町サッカー協会 会長 渡邊 恒夫
 付託先 総務、産業、建設常任委員会
 調査年月日 令和7年6月26日
 調査目的 議会に対して、美里町サッカー協会より710名の署名を添えて提出されたことから、陳情書提出者から意見聴取し対応する。
 調査結果 陳情書を了とする。

追跡 あれどうなってんのしゃ

予算審査や決算審査で意見を付した
「その後」を報告します。

公園の計画的な整備と維持管理を求めました

都市公園や児童公園について、除草や樹木の整枝伐採、遊具の点検整備など、快適な環境を求めてきました。



整備前の大口団地公園（旧彫堂児童公園）



整備前の山の神団地公園

どうなった

町内2か所の公園の遊具が新しく整備されました

名称変更された大口団地公園（旧彫堂児童公園）と山の神団地公園の遊具がカラフルで安全な遊具に整備されました。

◆事業費（2公園）2665万円 ◆工期 6年7月24日～7年1月31日



整備後の大口団地公園



整備後の山の神団地公園

広報、広聴常任委員会 を新設

議会活性化調査取組項目

第1分科会

1. 議会運営について

- ① 予算・決算の審議
- ② 自由討議
- ③ 議会事務局の体制強化

2. 議員経費について

- ① 政務活動費

第2分科会

3. 開かれた議会について

- ① 議会デジタル化推進、情報発信
・タブレット活用の検証
・ペーパーレス化に向けての検証
- ② 情報公開
- ③ 議会懇談会

4. 委員会について

- ① 議会だより編集特別委員会

町議会では令和4年2月に町議会議員の改選が行われ、3月会議において「議会活性化調査特別委員会」を設置しました。3年度に報告された取り組み内容を踏まえ、これまで確認決定された事項の検証を行うとともに、さらなる議会の活性化に向けて、2つの分科会で調査、研究に取り組んできました。

議会活性化調査特別委員会 委員

委員長 村松 秀雄

副委員長 佐野 善弘

	第1分科会	第2分科会
分科会委員長	柳田 政喜	佐野 善弘
分科会副委員長	赤坂 芳則	伊藤 牧世
委 員	藤田 洋一	平吹 俊雄
	櫻井 功紀	吉田 二郎
	鈴木 恵悦	山岸 三男
	前原 吉宏	



議会運営

①予算・決算の審議

審査方式については、現在の分科会方式での審査方式が望ましい。

詳細説明については、前年度と比較して大幅な変更点のみとし、短縮とする。

総括質疑、連合審査、各委員長の報告については、今まで通り必要である。

②自由討議

本会議、特別委員会についてはこれまでどおりとする。常任委員会、これまで実施規定は明記されていないが、委員長采配で常時行われており、検証の結果、新たに定義する必要はないと判断し、これまで通りとする。分科会も、常任委員会と同様である。

③議会事務局

体制の強化

現員数の検証では、監査と兼務しており、負担が大きいことから正職員

または会計年度任用職員一人を配置すべきであるとした。

議員経費

①政務活動費

導入の検証では必要な図書、調査研究費は措置されている。現時点での導入は見送るべきであるとした。

開かれた議会

①議会デジタル化

推進、情報発信

タブレット活用の検証では、現在議員に貸与されている端末機は、2年12月にコロナウイルス感染症の影響で集合しての会議が制限されていたため、ウェブ会議用での活用を前提に導入したが、会議の連絡に活用している程度のためタブレットの機能を検証し活用についての整理を行った。ペーパーレス化に向けての検証では、現在使用

しているタブレットでは対応が難しいことから、機種及び機能の更新を含めて、先進的な取組を参考に導入について検討を行った。

効率的で迅速な議会運営・議案審査、情報の共有、議会の活性化など町民に開かれた議会と更なる議会改革を推進するため新規のタブレットを導入し、ペーパーレス化に取り組むこととした。

②情報公開

映像配信の検証では、傍聴に行けなくても身近で議会の様子が見られる環境を町民に提供するため、平成25年より議場のインターネットによるLIVE中継、録画中継を開始し、3年度からは、映像配信の経費削減を検討しYouTube配信に切換え、アクセス数の増加状況を踏まえ、YouTube配信を今後も継続することを確認した。



ペーパーレス会議システム デモンストレーション

③議会懇談会

議会映像配信システムの検証では、現在使用している議場の放送設備は、平成18年から使用している機器で19年経過しており、早期のデジタル機器への更新が必要と考える。今後は委員会室の設置及び専用の録音機器、カメラ設備を整備するなど、さらなる情報公開の充実を図ることが課題であるとした。

委員会

①議会だより編集

特別委員会
議会だより編集特別委

員会を廃止とし、広報、広聴常任委員会を設置するとした。広報分科会（定数6人）、広聴分科会（定数6人）を置き、広報分科会は議会の広報に関する、広聴分科会は議会の広聴に関する、を企画運営するとした。

（6年2月5日施行）

おわりに

3年度までの取組と確認事項を受け検証とさらなる活性化に向けた調査研究を行い、その結果として広報と公聴の充実強化を図ることを目的として、広報、広聴常任委員会が新たに設置されたところである。

議会のデジタル化の推進、情報発信を含め、議会活性化を目指す調査研究は引き続き重要な課題である。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

みんなでフレイル予防

フレイル予防について、社会福祉協議会の方が一生懸命取り組み、私も誘われ1回参加してみました。体が非常に軽くなりました。一部民区で取り組んでいます。国を挙げて取り組むべきでないかと思えます。例えば、早朝のテレビ等を活用して取り組み、多くの方が参加できると思えます。(73歳)

インタビュー記事が良かった

「みなさんの出番です」の美里中学校の生徒さんへのインタビュー記事が良かったです。どんなきっかけでもいいので、幅広い年代の人が議会だよりを読んでくれたら素敵だと思います。そのきっかけになる記事を期待しています。(72歳)

議会の活動が知れる

議会だよりには、美里町で何を話し合われているのか、活動内容など詳しく知ることが出来るので活用させていただいております。これからも楽しみにしています。(34歳)

雨不足が心配だった

久しぶりに議会だよりのワイズの答えに応募することができました。体調を崩してやっとペンをとることができました。米作りができず農地を委託して13年です。雨不足でダムの貯水率が下回って稲の出穂時期なので早く雨が降ることを願っています。(81歳)

花がきれい

議会だよりを自分でめくり、人や花などが写っているのを見つけると指を指して喜んでいきます。(3歳)

写真で見やすい

議会だよりは二色に色づけされ読みやすく、写真ものつており大変見やすいです。(75歳)

若い世代に期待

みなさんの声での若い人達のメッセージ、耳を傾けてもらえることに大変うれしく思っています。若い世代に期待したいと思います。(81歳)

議員活動にありがとう

議会だよりを楽しみながら読ませてもらっています。議員さんの活動を感じています。いつもありがとうございます。(76歳)

町のことが詳しく知れる

美里町で行われている事を詳しく知ることができ、写真なども掲載されており、とても見やすいです。これからも発行されるのを楽しみにしています。(63歳)

災害時避難所を

不勉強中学校の跡地に災害時拠点施設になる建物を建てて欲しい。志賀町が避難するところがなくなると危惧している。(89歳)

表紙写真

10月4日小牛田保育所の運動会におじゃましました。たくさんの方の応援の中、子ども達はみんな笑顔ではつらつとしていました。



第19回

YELL エール

応援
してま〜す



笹館健康麻雀サロン

Q 活動をはじめたきっかけは？

A 平成27年11月に地域の有志により健康麻雀サロンを開設し、今年で10年目になります。現在は15名で活動しています。当時、笹館地区は少子高齢化が進み、住民同士の親睦の希薄が課題となっていました。打開策として健康麻雀サロンを開設し、地域住民の連携と協調を図り、高齢者のひきこもりの防止と相互の安否確認及び健康増進を見いだすことができました。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A 議会運営や各議員さんの活動状況が見聞できる広報誌として、毎回楽しみに拝読しています。今回、私達を取り上げていただきましたが、今後も幅広い年齢層や地域の特性を活かした様々な活動の様子をクローズアップし、住民一人一人の町づくりや健康づくり等の意識を高めながら、地域の活性化により住み良い地域、住み良い町を目指した議員皆様のご活躍を祈念致します。

Q 活動内容をどうぞ！

A 健康麻雀は「金を賭けない」「酒は飲まない」「たばこは吸わない」をモットーに、笹館集会所を会場に月2回第2水曜日、第4水曜日の午後1時から午後5時まで年間を通して活動しています。開設当時のメンバーが多数参加しており、繰り返し指先を動かしたり、頭で考えたりすることが介護予防につながり継続して参加できているのではないかと思います。

また、仲間と病気や安否確認などの情報交換ができ、地域コミュニティの一助ともなっております。今後も高齢者の憩いの場として長く活動してまいりたいと思います。



クイズ



問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① ○年度決算をチェック
- ② 一般質問は○人の議員が21項目にわたり、町の方針を問いました。
- ③ ○報、広聴常任委員会を新設

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和7年11月30日(日)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募17件、正解者17人)

- ・佐藤 富貴子 さん(志賀町)
- ・須藤 千賀子 さん(駅東2)
- ・伊藤 未来 さん(福ヶ袋)
- ・沼津 和子 さん(谷地中)
- ・松田 茂 さん(上二郷3)

◎前号の答え

(①8、4 ②4 ③美里)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

12月9日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL: <https://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

編集後記

町を彩る黄金の稲穂が旭を浴びて輝いていました。長い年月を経て育まれてきたササニシキのご先祖とも言われる幻の米「旭(あさひ)」もこのように輝いていたのかと思いを馳せながら、待ちに待った美里町産のお米を頼張り感謝と幸せでいっぱいになりました。

今号では6年度決算における分科会審査や議案質疑が掲載されています。また、財産の取得では中学校教育用タブレットの取得が審議されています。多岐

にわたる質疑を読みやすく編集しました。

今後、皆様にも伝わる議会広報の発行に向け頑張りますので、ご支援よろしくお願い申し上げます。(伊藤 牧世)



旭の恩恵に稔る稲穂

発行責任者 議長 鈴木 宏通

広報、広聴常任委員会 広報分科会 委員長 伊藤 牧世

副委員長 鈴木 悦世

委員 赤坂 芳則

委員 吉田 三郎

委員 山岸 宏

委員 前原 吉



9月会議
No.84

令和7年11月1日

発行／美里町議会 編集／広報、広聴常任委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2218
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!